

福島工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	社会科学Ⅱ		
科目基礎情報								
科目番号	0069			科目区分	一般 / 必修			
授業形態	講義・演習			単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	ビジネスコミュニケーション学科			対象学年	2			
開設期	後期			週時間数	2			
教科書/教材	授業時に配布するプリントを教科書の代わりとする。							
担当教員	川崎 俊郎							
到達目標								
①歴史的事実から資本主義を理解する。 ②資本主義社会に対応した企業を歴史的に理解する。 ③世界経済におけるヘゲモニーの推移を理解する。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
基礎的能力	歴史的事実を踏まえて、複数の事実間の関係を説明できる。			歴史的事実について、その概要を説明できる。		歴史的事実について、その概要を説明できない。		
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	産業革命以降の世界の歴史を、経済を中心に学習する。							
授業の進め方・方法								
注意点	授業は配布プリントを中心に進めるので、なくさずに必ずファイルする。 また、課題・レポートは指示された期限・様式などを厳守する。 定期試験の成績を60%、課題を40%として総合的に評価し、60点以上を合格とする。							
授業計画								
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	産業革命 1			商業革命、産業革命の前提条件		
		2週	産業革命 2			産業革命の内容と影響		
		3週	資本主義			アダム・スミスの経済思想		
		4週	第二次産業革命			第二次産業革命の特徴、工業国の変化		
		5週	企業社会の登場			近代的企業、水平統合と垂直統合 アメリカ企業の特徴		
		6週	資料演習 1			統計数値の読み取り		
		7週	第一次世界大戦			帝国主義の限界、 経済面から見た総力戦		
	8週	社会主義			マルクスの経済思想、 社会主義と資本主義との比較			
	4thQ	9週	大恐慌			大恐慌の原因、大恐慌の影響		
		10週	修正資本主義			ニューディール政策の内容と効果 ケインズの経済思想		
		11週	資料演習 2			統計数値からのグラフの作成と 読み取り		
		12週	第二次世界大戦			ブロック経済、保護貿易と自由貿易		
		13週	パクスアメリカナ			アメリカを中心とした国際経済 米企業の多国籍化		
		14週	基軸通貨ドルの動揺			石油ショック、日米欧の関係の変化		
		15週	まとめ			世界経済を見る眼		
16週								
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	60	40	0	0	0	0	100	
基礎的能力	60	40	0	0	0	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	